

第4期県消費者基本計画の数値目標の進捗状況

番号	項目	数値目標 設定時の状況	現消費者基本計画 (R3年度～R7年度)		第4章 関連項目					
		R2年度 〔前計画 最終年度〕	R3年度 実績	R7年度 目標	1 消費者教育の 自立支援	2 高齢者・障害者 等の消費者 被害の未然防 止とその救済	3 消費者の安心・ 安全の確保	4 消費者トラブル の未然防止	5 持続可能な社会 に向けた消費 者との協働促進	6 どこに住んでい ても質の高い 相談を受けられ る体制の充実
1	過去1年間に消費者トラブルを経験した人の割合	14.2% ^{※1}	/	12%	○	○	○	○		○
2	消費生活に関する情報の提供回数（県HP、新聞、テレビ等を活用した県民または報道機関向けの情報提供）（各年度）	128回 ^{※2}	95回	100回	○	○	○	○	○	○
3	消費者教育教材「社会への扉」等を活用した実践的な消費者教育を実施した高等学校等の割合（各年度）	84.3% ^{※2}	88.9%	100%	○			○		
4	若年者の消費生活センターの認知度	57.1% ^{※1}	/	75%	○			○		○
5	県が実施する消費者教育（消費生活）講座の受講者数（各年度）	H27～R元実績 25,882人	2,109人	5,500人	○	○		○		
6	消費者教育への参加の経験がある県民の割合	56.5% ^{※1}	/	60%	○	○		○		
7	消費者安全確保地域協議会を設置している市町村数	3市4町	3市5町	22市町村			○	○		
8	計量法に基づく商品量目検査の立入検査回数（各年度）	7,845回 ^{※2}	6,542回	7,700回				○		
9	製品3法に基づく県の立入検査回数（各年度）	768回 ^{※2}	未実施	750回				○		
10	食品ロス問題を認知して削減に取り組む消費者の割合	/	/	80%					○	
11	社会や環境に配慮した商品・サービスを選択している人の割合	/	/	70%					○	
12	消費者ホットラインの認知度	59.4% ^{※1}	/	80%						○
13	消費生活相談員の研修参加率（各年度）	96.5% ^{※2}	100%	100%						○
14	消費生活相談員を配置していない町村の担当職員の研修参加率（各年度）	91.7% ^{※2}	93.8%	100%						○
15	適格消費者団体の設立	なし	なし	あり				○		

※1 令和元年度に実施した「消費者教育等に関する意識調査」の調査結果

※2 令和元年度の数値